

10月2日3日

中1英語総合 S/SA

[助動詞の基本中の基本]

🌟 助動詞の基本文型 + 疑問文応答 + イメージ&ニュアンス解説(英文に和訳付き)

① 📄 基本の文型(全助動詞共通)

文の種類 形のルール

例文(can)

✅ 肯定 主語 + 助動詞 + 動詞の原形 I can eat sushi. (私は寿司を食べることができます)

❌ 否定 主語 + 助動詞 + not + 動詞の原形 I can't eat sushi. (私は寿司を食べられません)

? 疑問 助動詞 + 主語 + 動詞の原形? Can you eat sushi? (あなたは寿司を食べられますか?)

② 📄 各助動詞の使い方と文・応答・ニュアンスまとめ

1. ✅ can(～できる)

- ✅ 肯定文: I can swim. (私は泳げます)
- ❌ 否定文: I can't swim. (私は泳げません)
- ? 疑問文: Can you swim? (あなたは泳げますか?)
↳ Yes, I can. (はい、泳げます) / No, I can't. (いいえ、泳げません)

🔍 イメージ・ニュアンス

- 能力・可能性・許可 を表す。
- カジュアルで日常的な言い回し。
- 子どもから大人まで日常会話でバリバリ使うよ!
- can't はカジュアル・口語 / cannot はフォーマル・書き言葉
- cannot / can't は「～できない」だけでなく、推量の否定として「～のはずがない」「ありえない」を表す!

🗣️ 例: Can I go to the bathroom? (トイレ行っていい?)

2. ✅ will(～するつもり / ～だろう)

- ✅ 肯定文: He will come soon. (彼はすぐ来るでしょう)
- ❌ 否定文: He won't come soon. (彼はすぐには来ないでしょう)
- ? 疑問文: Will he come soon? (彼はすぐ来ますか?)
↳ Yes, he will. (はい、来ます) / No, he won't. (いいえ、来ません)

🔍 イメージ・ニュアンス

- 未来の予定・意志・予測を表す。
- けっこうストレートで断定的な響き。
- 意志が強めに出ることも!
- 推量の場面では「きっと～だろう」と予測を述べる(可能性:90%前後)

- mustとの違い: willは客観的な予測、mustは話し手の強い確信に基づく主観的な推量。

 例: I will help you. (私が手伝うよ！)

3. may(～かもしれない／～してもよい)

-  肯定文: It may rain tomorrow. (明日は雨が降るかもしれません)
-  否定文: It may not rain tomorrow. (明日は雨が降らないかもしれません)
-  疑問文: May I ask a question? (質問してもよろしいですか?)
↳ Yes, you may. (はい、どうぞ) / No, you may not. (いいえ、できません)

 イメージ・ニュアンス

- canと似てるけど、より丁寧・フォーマルな言い方。
- 「許可」の場面では礼儀正しく聞く感じ。
- 「～かもしれない」は、50%くらいの予測。

 例: May I leave early today? (今日は早退してもよろしいでしょうか?)

4. must(～しなければならない)

-  肯定文: You must do your homework. (あなたは宿題をしなければなりません)
-  否定文: You must not be late. (遅れてはいけません)
-  疑問文: Must I do it now? (今すぐそれをしないといけませんか?)
↳ Yes, you must. (はい、しなければなりません) / No, you don't have to. (いいえ、しなくてもいいです)

 イメージ・ニュアンス

- 強い義務・命令感がある。
- 「絶対～しなさい！」レベルの強制力。
- 否定文では「絶対ダメ！」の禁止になる。
- 推量の意味では「～に違いない」と強い確信を示す(可能性:90%以上)
- willとの違い: mustは話し手の主観・直感からくる強い判断。

 例: You mustn't touch that. (それに触っちゃダメ！)

5. should(～すべきだ)

-  肯定文: We should study more. (私たちはもっと勉強すべきです)
-  否定文: We shouldn't be late. (私たちは遅れるべきではありません)
-  疑問文: Should we go now? (もう行くべきですか?)
↳ Yes, we should. (はい、行くべきです) / No, we shouldn't. (いいえ、まだです)

🔍 イメージ・ニュアンス

- アドバイス・提案・道徳的な義務。
- must よりもやさしい「～した方がいいよ」レベル。
- 日本語の「～した方がいいよ」にピッタリ！

👤 例: You should see a doctor. (病院行った方がいいよ)

6. shall (Shall I / Shall we 限定)

◆ ? Shall I ~? (私が～しましょうか?)

- 文: Shall I help you? (お手伝いしましょうか?)
↳ Yes, please. (はい、お願いします) / No, thank you. (いえ、大丈夫です)

◆ ? Shall we ~? (～しましょうか?)

- 文: Shall we dance? (踊りましょうか?)
↳ Yes, let's. (はい、そうしましょう) / No, not yet. (いいえ、まだです)

🔍 イメージ・ニュアンス

- 丁寧で上品な提案。イギリス英語でよく使われる。
- 日本語の「～しましょうか?」「～ませんか?」に近い。
- かしこまった場面や丁寧な申し出に使う。

👤 例: Shall we begin? (始めましょうか?)